

父母連ニュース

草加市保育園父母会連合会
機関紙 2006年度 第1号
2006年6月10日発行
発行責任者・阿部
927-2356

さかえ保育園の園舎建て替えに関して… 十分な検討なしの180人定員の保育園建設にはNO！！

5月30日(火) 180人定員の和光市みなみ保育園の見学(草加市保育課主催)

に行っていました。参加メンバーは…

- さかえ保育園父母会より武藤会長はじめ保護者5名
- 父母連事務局より2名
- さかえ保育園園長と保育士1名
- にしまち・ひかわ・あずま保育園園長
- 草加市保育士会会長1名
- 行政担当者3名(健康福祉部井上副部長・大澤保育課長・山崎保育課施設担当)の計16名です。

今回、木下市長さんと父母連との懇談会をきっかけに見学を企画して下さいました木下市長さんそして担当の大澤課長さん、貴重な機会を設定していただき誠にありがとうございました。

今回、みなみ保育園の園長さんより伺いました内容や見学を通して学んだ点を「保育園保護者—草加市—保育園職員」とで改めて確認し合い、是非今後の新さかえ保育園の園舎作りに反映させていただきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします！！

和光市みなみ保育園園長さんとのQ&A

Q1. 180人定員の保育園を造った経緯は？

A1. 急に国有地(旧米軍施設)無償貸与の話があり、建て替え予定の公立保育園と廃止しなければならない小規模民間保育園があったので、これらを統廃合し、待機児対策を考慮する中で180人定員の保育園を整備した。

Q2. 大規模保育園のメリット・デメリットは？

A2. メリットとしては、待機児童対策？
デメリットとしては、設備の関係から同年齢におけるクラス分けができなかった(結果的には家具で仕切り2クラスにしたが)。例えば、4歳児においては、40人が1部屋になってしまう。**設計の段階で、保育士等の意見を取り入れてほしかった。**職員が多いので、コミュニケーションのとり方が難しく共通意識を持つことに工夫が必要。

Q3. 職員数が非常に多いようですが…

A3. 普通の保育園以上にプラスαの人員が必要になる。人件費が相当上がっている。

Q4. 園長の考えとして、他にあと1園180人定員の保育園を造りたいですか？

A4. もう造りたくない。

参加者の感想から

- ・広いというよりも大きいだけという感じであり、各保育室は園児であふれていた。子どもたちは落ち着かなくてストレスを感じているのではないか。
- ・園児一人当たりのスペースが少ない。まとまりがない。やはり草加の保育が一番良い。
- ・園庭が狭い。朝から園庭を見ていたが、保育士の姿があまり見えなかった。
- ・**施設設備については、最初の設計段階で現場や保護者の意見を取り入れていれば、もっと良いのができたと思う。**
- ・前回(平成14年)に視察したときには、職員数は1階・2階を合わせて80人程度であったが、今回、1階だけで80人になっていた。

★★今回の最大の学習点！！★★

園舎建設には、保育者や保護者なども含めた十分な検討が必要である！！ということ。そこで、父母連では…

様々な保育情報がいっぱい！会長会や代表者会の報告、今後の父母連活動の予定もアップされているよ！見てね♪

6月24日(土)10:00~12:00

草加文化会館 レセプションルームにて

鳩ヶ谷市立里保育所見学報告会&

園舎建て替えに関する情報交換会

その他多数の質疑が参加者からなされ、みなみ保育園園長さんからも率直なご意見や助言等をいただき、大変に勉強になりました。さかえ保育園父母会の武藤会長さんからも感想を頂いております(裏面)。是非お読み下さい。

を行います。

今回のみなみ保育園見学の報告会も兼ねますので、是非多くの保護者や保育士の皆様のご参加をお願いします！！

将来私たちの子どもたちが大人になり子育てを行うときにも利用していく大切な園舎です♪

みんなで、高い意識や関心をもって、より良い保育園をつくっていきましょう！！

<http://www.soka-fuboren.org> ご意見は info@soka-fuboren.org まで！



★父母連★

ホームページ

♪誕生♪

「和光市みなみ保育園を見学して」

さかえ保育園父母会会長 武藤 広美

今回、和光市みなみ保育園の見学会に参加させていただき、関係者の皆様に心より御礼申し上げます。現在さかえ保育園に毎日楽しそうに通う子どもの姿を通し、先生方への感謝の思いで日々を過ごしております。分刻みのスケジュールの中で、子どもたちの視線に立ち、一人ひとりと向き合って保育を行って下さることが何よりありがたいと感じているからです。



さて、見学させていただいた和光市みなみ保育園は、1階が保育園で2階が子育て支援センターという形態で運営されており、正門をくぐると建物への入口が別々になっておりました。2階の子育て支援センターの窓から見下ろすと、ちょうど保育園の園庭が見渡せるので、しばらくの間見学させていただきました。ふと気付くと、保育士の姿はあるもの子どもたちと一緒に遊ぶ様子はなく、子どもたちはお砂や三輪車など、それぞれが好みの遊びを独自に行っていました。皆さんの保育園でもそうだと思いますが、さかえ保育園では保育士さんが園庭に出ると、子どもたちが自然と寄ってきて、共に身体を動かして遊んだり、しゃがみこんで会話を弾ませたり・・・というのが当たり前だったので、私の目には少々不自然に映りました。

建物に関してですが、幅4メートル程ありそうな広い廊下の半分には、本棚やおもちゃ等が置いてあり、手作りの大きなしきりが色々な角度で設置してあるため、どこかスッキリしない印象が残りました。本来あの廊下はどのように活用する予定だったのででしょうか？お教室の中は、収納が足りないのか、保育用具・衣類・カゴ等が所狭しと並べられていました。

2・3・4・5歳児クラスは、人数が多いために、1部屋を真ん中で区切って、実質は2クラスずつに分けて保育を行っているようです。木製の高く大きな棚を仕切りにしているために、圧迫感を感じました。また、園庭とお教室の間には、幅広の廊下があるため、光が届くのか疑問に思いました。

避難用として2階から園庭に向かって大きめの滑り台が設置してありましたが、出入り口の門へ向かうには下降地点付近に鉄棒があり、逃げ道の動線をふさぐ形になっており、避難訓練では有効に活用されているかまたまた疑問でした。

保育に関しては全く無知の私ですが、大規模保育園であるが故に、みなみ保育園の園長先生をはじめ職員の方々が、数多くの工夫や苦勞をされている点に敬服いたしますと共に、私たち見学者の質問に対して、歯に衣着せぬ率直な回答や有意義なご助言をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。お陰さまで大規模保育園のさまざまな問題点について勉強することができました。今回勉強させていただきまことは、是非今後のさかえ保育園の建て替えに生かしていきたいと思っております。

お教室・廊下などの様子を拝見して感じたことですが、さかえ保育園の建て替えにおきましては、現場の保育士や職員の方々に、是非設計の段階から打ち合わせに参加していただくことを強く希望いたします。そして、180名定員のマンモス施設を造るのなら、90名定員を2園造って、心の通った信頼関係の厚いさかえの特色を生かしていただけるよう市にお願いしていけたらと思います。

安心・安全・温かい保育を展開するためには、180名は多すぎます。



5/21(日)「第21回草加市保育園父母連総会」が行われました

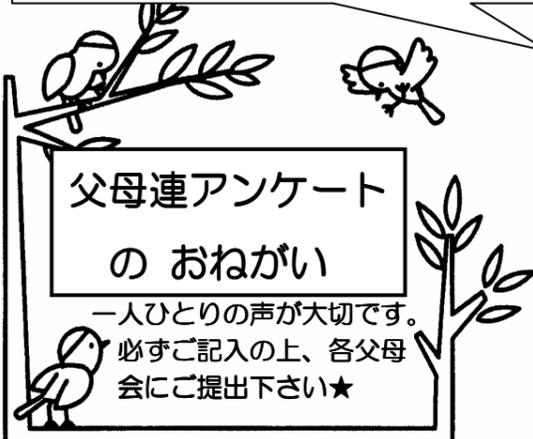
お忙しい中、木下市長さんもかけつけて下さいました！ありがとうございました。

今年度も、ご公務等でお忙しい中、来賓として木下市長さんもお出席下さり、ご挨拶をいただくことができました。「・・・草加市は12、3年前より市の税収が減っているが、市としてやるべきことがたくさんあり、この先きびしい状況にある。保育園に関しても様々なニーズがあるが、市民の理解を得ていく必要がある。今後も信頼関係を作りながら、力を合わせて子どもたちのために、共に考え前進していきたい。・・・」等の挨拶をいただきました。

その他、来賓として谷古宇県議会議員・山川百合子県議会議員・そうか未来議員団の石村市議・共産党の平野市議・健康福祉部石田部長・保育課大澤課長・学童保育の会の春名前会長・NPO法人元気っ子クラブ小池代表理事・草加市家庭保育室連絡会松本会長・市職組合保育部会黄木先生がお出席下さり、お祝いやご支援の言葉をいただきました。言いたいことをオープンに言うことの大切さ、妥当な願いはきちんとした手続きを経て市民にそして市に伝えていくことが大切であること、草加は情熱をもって保育にあたる素晴らしい保育士さんがいること、18年度はあずま保とさかえ保の建て替えに関する実施設計の年であるが、議会では父母会と話し合いながら進めていく、という答弁を得ているなどのお言葉をいただき、確認することができました。その他、17年度活動総括・報告/決算、18年度活動方針/予算/新事務局役員が承認され、無事に総会を終えることができました。各園の新旧役員の方々、お忙しい中のご出席、誠にありがとうございました！



多くの方にお声かけいたしました、新メンバー加入とはならず、大変に厳しい事務局体制です。一人ひとりの声や力が、より良い草加の保育を作っていくことを忘れずに、皆さんとがんばっていきます。どうぞヨロシク！



父母連アンケート

のおねがい

一人ひとりの声大切です。
必ずご記入の上、各父母会にご提出下さい★

18年度父母連事務局新役員

会長：阿部 善子(やつか保)
副会長：大塚 孝子(さかえ保OB)
副会長：金谷 美代子(あずま保)
副会長：田村 滋章(あずま保OB)
事務局長：伊藤 由紀(やつかかみ保)
会計：青木 千恵美(たかさご保OB)
会計：片野 朗子(第2きたうら保)
会計監査：長谷部 恭子(こやま保OB)
会計監査：立石 道代(外部)
事務局員：杉森 里美(こやま保)
事務局員：林 由紀(やはた保)
事務局員：米山 円(あさひ保)

※事務局員が足りません。ご協力を！！

今年の大イベント！

第38回全国保育合研集会在埼玉

8月5日(土)川越総合体育館にて
●基調報告&ピカリ・リリココンサート
8月6日(日)立教大・尚美学園大等にて
●基礎講座・分科会等(父母連も報告します)
8月7日(月)川越総合体育館にて
●記念講演「平和・教育・自己責任～いまどきの“常識”から考える」香山リカさん
1万人規模の楽しくためになる保育集会です！各園より3～5名の参加&お手伝いをお願いします(参加費&交通費は父母連負担)詳しくは各父母会役員まで！